

# CERRESA

NO.244



特集 新春特別企画  
農業委員と原組合長大いに語る



<http://www.jaceresa.or.jp/>

セラサ  
1

2018.January



# Contents

<b>特集</b> 新春特別企画	3
川崎探検隊 平周辺を歩く	8
<b>PICK UP</b>	10
<b>逸</b> 全身を使い感情を表現 多摩区・上原 ミヨさん	14
<b>Hand</b> 地域の美化活動に努めて 麻生区・鈴木 勝男さん	15
<b>パワー全開</b> 伝統の栽培法で竹林を守り継ぐ 宮前区・柴原 生織さん	16
<b>食農NOU</b> カブ	17
農作業ノート カンキツ類の収穫適期 営農技術顧問・片木 新作	18
<b>農協改革 &amp; 運勢</b>	19
<b>mail box &amp; クロスワードパズル</b>	20
JAからのお知らせ & <b>教えてJA! Q&amp;A広場</b>	21
<b>INFORMATION</b>	22
<b>ファーマーズ</b> 宮前区・持田 裕輝さん 麻生区・越畑 隆子さん 麻生区・坂本 洋子さん 高津区・柏木智寿子さん	23
<b>Dish Up!</b> 温野菜サラダとサツマイモのレモン煮 高津区・荻島 文恵さん	24

## 2月の行事予定

5日(月) 第2回総代・組織リーダー研修会  
(15時～、本店)

11日(日) 建国記念の日

15日(木) 第60回全国家の光大会  
(9時～、パシフィコ横浜)

20日(火) 定例理事会

※日程等は変更されることがあります

## 今月の表紙

### ネギの収穫作業

今月の表紙は、ネギの収穫作業に励む宮前区馬絹の梅原正寿さん。ハクサイやダイコン、ミカン、レモンなど、野菜と果物を合わせて年間50品目以上栽培し、全量を自宅前で直売しています。

また、直売の他に「地域の方々に気軽に農業を楽しんでほしい」と、2年ほど前からミカン狩りも行い、多くの方から好評を得ています。

冬野菜の収穫が落ち着くと、耕耘やジャガイモの植え付け準備で忙しい日々が続きます。





# 力を合わせてかわさき農業を振興

## ～農業委員と原組合長大いに語る～



代表理事組合長 原 修一

平成27年に農業委員会法が改正され、昨年7月に改正後初となる川崎市の農業委員が市長より任命されました。

今号では、新春特別企画として、組合長と市農業委員会の会長らに、農業委員会制度の変更点や活動を通じたかわさき農業の未来などについて語っていただきました。

(麻生区上麻生・ホテルモリノ新百合丘にて収録)



農業委員会会長  
長瀬 和徳



農業委員会会長職務代理者  
太田 毅



農業委員  
落合 芳江



## 農業委員会制度の

### 変更点について

**組合長** 明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひいたします。

**一 同** 明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひいたします。

**組合長** 昨年は、JAセレサ川崎創立20周年という大きな節目を迎え、組合員をはじめJAをご利用いただいている皆さまに感謝を申しあげるとともに、改めて大きな責任も感じています。皆さんも改正農業委員会法施行後の最初の委員ということで、節目の委員と言えますね。

**長 瀬** はい。全委員が新たな気持ちで業務を行っています。



**組合長** ところで、今回の農業委員会制度の改正点について、簡単にお話しいただけますか。

**長 瀬** はい。まず一番大きく変わった点は、農業委員会の業務の重点が、担い手への農地利用の集積と集約化、遊休農地の発生防止と解消、新規参入の促進という「農地利用の最適化の推進」を行うことが明確化されたことです。また、今までは農業委員の選出方法が、選挙制と議会や団体の推薦者を市町村長が選任する制度の併用でしたが、今回の改正で市町村議会の同意を要件とする市町村長の任命制に一本化されたことです。さらに農業委員とは別に、各地域において農地利用の最適化を推進する「農地利用最適化推進委員」が新設されました。

**組合長** 大きな制度変更ですよ。太田 そうですね。川崎市では

農業委員の人数が改正前の議会や団体推薦を含む25人から14人に削減されました。ただ、先ほど話に出た推進委員が、区域内の農地面積100haにつき1人ということでは、農地が約570haある川崎市では、6人が選任されました。

**組合長** 農業委員と推進委員の大きな違いは何ですか。

**長 瀬** これまでは農業委員が農地の権利移転の許可などを行う「合議体としての決定行為」と、遊休農地の発生防止と解消などを推進する「地域における現場活動」の両方を行っていました。今回から推進委員が自らの担当区域において具体的な現場活動を行うこととされました。ただし、現在でも農業委員が現場活動を行うことは可能で、推進委員と密接に連携しながら業務を行っています。

**組合長** 確かに農業委員と推進委員の連携は重要ですね。他に農業委員に関する変更点などはありますか。

**太田** 原則として市町村長が任命する農業委員の過半数を認定農業業者が占めなければなりません。農業委員会は農地の権利移転や転用の許可などに関して、公平・公正な判断が強く求められています。そのため、弁護士や行政書士、会社員、教育関係者など、農業に

従事していない中立的な立場の人を1名以上含めることになりました。また、年齢や性別などに著しい偏りが生じないように配慮しなければなりません。

**組合長** 私も30年ほど前に、議員代表として農業委員を務めたことがあります。当時「皆さん、異議なし」とか「すべて賛成」など、個人としての意見を述べることがほとんどありませんでした。当時とは時代も状況も違いますが、政府や農水省はありきたりの農業委員会ではなく、JAと同じように良い方向に変わってほしいとの願いを込めて改正したのでしよう。

**長 瀬** 私も農業委員になって13年目になりますが、やはり最初の頃は意見がほとんど出ませんでした。ただ、5、6年前からは活発に意見が出るようになってきました。

**組合長** それは良いことですね。話は少し変わりますが、私の知る限り過去に議員代表として女性の委員はいましたが、生産者として女性が委員になられたのは、落合さんが初めてではないですか。

**落合** はい。そのように伺っています。私自身、農業委員とは過去に書類上のやりとり程度しか関わったことがなく、今回委員になり実際の業務に携わってみると、法律用語などの専門用語が多く、





最初のうちは訳が分からず戸惑うこともありました。

**組合長** 私も農業委員を担当した時は説明会などがなかったもので、当初は苦労しました。それでも自分なりに勉強して少しずつ用語の意味が分かるようになり、資料の内容と委員会の議事の流れを把握できるようにになりました。

**落合** 現在は説明会などもありますが、私もまさに組合長と同じような経験をしていて、少しずつ勉強を積み重ねているところです。

**組合長** 最近では女性活躍推進法が施行されたこともあり、女性の活躍が大いに期待されているので、農業委員会の中でも落合さんに期待していることは大きいのではないですか。

**落合** そうかもしれませんね。今後同じ立場の女性委員が増えてくるといいと思います。また、女

性を中心とした県の女性委員の集まりがあり、活発に意見交換をしているようなので、今後積極的に参加してみたいと思います。まだまだ分からないこともあります。また長瀬会長や太田さんたちのようにベテラン委員の皆さんにも教えていただきながら、しっかりと業務を担っていきたいと考えています。

## 生産緑地制度の

### 課題と変更点

**組合長** 現行の生産緑地制度開始後30年となる2022年まで、残り4年と目前に迫っています。いわゆる2022年問題ですが、この期限後に市内の生産緑地の買取申請が一気に出され、生産緑地の指定を解除されることが懸念されていますね。

**長瀬** 確かに気掛かりなことです。ただ相続税の納税猶予を受けている農地では、生産緑地の指定を受けてから30年を経過したことによって、納税が免除されるわけではありません。また、生産者の「農地を残したい」という思いと、実際に営農し続けられるかどうかは別問題なので、生産緑地の指定を受けながら安心して営農できる制度の構築が課題です。



太田 生産緑地を相続して相続税の納税猶予を受けた場合、終身営農をしなければならぬという条件は、生産者にとってかなり厳しいものです。段々と年を重ねてくると、営農すること自体を考えなければなりません。私は梨を生産していますが、地元では生産者の高齢化などもあり、幹線道路の拡張などの際に営農の継続を断念し、建物を建てて外食産業などに貸し出すケースが増えました。昔は30数軒いた地元の梨生産者が今では9軒になり、農地もかなり減ってしまいました。

正されたことは、意義深いと思います。川崎市では昨年11月から12月にかけて、生産緑地の下限面積を500㎡から300㎡に緩和することに對して、市民の意見、パブリックコメントを募集しました。この結果は今年の3月に公表される予定ですが、実際に下限面積が緩和されることになれば、都市農業の継続に向けた大きな追い風になります。

**落合** そうですね。下限面積の緩和により、道連れ解除の減少も期待できます。それから生産緑地法の改正により、今後は生産緑地の中に小規模な農家レストランや直売所の設置が認められるようになり、こうした施設が増えてくれば、地域の活性化にもつながりますね。

**組合長** その通りです。ところで、川崎市内では大手の建設会社が、生産緑地の所有者に生産緑地の指定を解除した場合の固定資産税額や施設事業の建築費等を試算し、提携している金融機関からの融資とセットで営業に回っているという話を聞いています。また不動産業者を名乗り、高額の手数料を支払うので市内の農地を競売で買い取りするのに協力してほしいなどという、いかがわしい詐欺のような話も聞いています。

**落合** 確かに幹線道路沿いの農地は、本当に減ってしまいましたよね。

**組合長** 都市農業を継続していくことは簡単なことではありませんが、そうした中で都市農業振興基本法が制定され、生産緑地法が改

長 瀬 詐欺のような話については、以前JAから注意喚起情報として話をいただきましたので、農業委員会の総会時に事務局から説明をして、情報を把握、共有しています。今はさまざまなことに警戒をしなければいけない時代です。よね。警戒と言えば、農業委員と推進委員、県の担当職員、各区役所の地域振興課職員、警察署員らと協力して、8月から11月頃まで農地パトロールを行っています。**組合長** パトロール中のご苦労などはありますか。

長 瀬 以前パトロール中に資材置き場等に転用されそうになっている農地を見つけました。その時は、所有者の方に是正するよう何度も話をし、転用を未然に防ぐことができました。

**落 合** 農地パトロールとは別に、生産緑地指定の申請に関する現地調査を行っており、多くの方が熱心に営農しているということを実感しています。指定の許可を出した後、次回の確認時に農地が荒れていると、委員として責任を感じることがありますが、きちんと営農されている状態を確認できると非常にうれしいです。ただ、一部の地域では遊休農地が増加しており、解消に向けた取り組みの必要性を感じています。

## 遊休農地の解消に

### 向けた取り組み

**組合長** JAでは2年前から農業委員会と協力して、麻生区の早野地区で遊休農地の活用、景観保全活動の一環として、ひまわりを咲かせたりしています。

長 瀬 遊休農地の解消にご協力をいただきありがとうございます。**太 田** さらなる遊休農地の解消には、地域の方々の農業に対する理解促進が必要です。私の梨園で

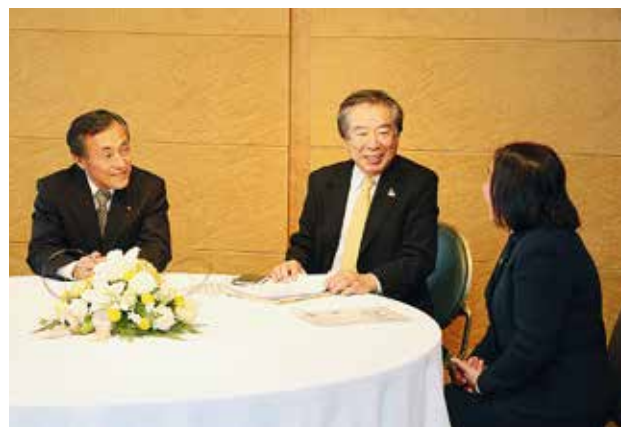


は毎年、息子と一緒に地元の小学生に授粉や摘果、袋掛け、収穫など一連の作業を体験してもらって農教育を行っています。子どもたちは楽しみながら農業に触れることができ、とても大切な取り組みだと思っています。

**組合長** JAとしても食農教育の重要性を鑑み、毎年市内の学校や生産者らと協力して、さまざまな活動を行っています。昨年JAの創立20周年記念事業として、麻生区岡上地区で田んぼアートを実施しました。神奈川県奨励品種「はるみ」と古代米の一種「緑米」を使って「JAセレサ川崎20th in 岡上」の文字を描きました。この事業は、市立岡上小学校の児童、農業委員であり生産者である山田邦夫さん、女性部長、JA役職員ら地域とJAが一体となって行った食農教育です。

**落 合** 私は地元の野菜生産者直売会に所属していますが、直売会でも小学生が地域の仕事を勉強する授業に協力しており、それがきっかけで直売所を利用していただくご家庭もあります。地元の農業への理解を深める上でも食農教育は重要ですよね。

**太 田** JAや生産者の協力をいただきながら市内の学校などと連携し、遊休農地を活用した食農教



育を推進できれば、遊休農地を減らしていくことができるのではないのでしょうか。

**組合長** 私も同感です。さらに遊休農地を活用し、昨年完全実施された市立中学校給食の食材などを作ることであればいいですね。生徒の皆さんには、地場産の新鮮で安全・安心な農産物をたくさん食べてもらい、市内農業の応援団になってもらえたらありがたいと思います。

長 瀬 そうですね。今後食農教育での活用も、ひまわり畑や体験型農園、学校給食用食材の生産など、さまざまな方法を模索しながら、所有者には農地を農地と



してきちんと活用していただき、遊休農地の発生防止と減少に向けた取り組みを進めていきたいと思っています。

## タッグを組んで

### 都市農業を振興

**太田** そもそも遊休農地になっ  
てしまう大きな要因は、後継者問  
題だと思います。後継者がいなけ  
れば耕作することができず、農地  
は荒れてしまいます。

**落合** 確かに後継者がいれば遊  
休農地は発生しませんね。

**長瀬** ただ、若い人たちは農業  
をやりたくても、相続税の納税猶  
予制度を利用する際の終身営農の  
縛りなどもあり、なかなか難しい  
のが現状です。

**組合長** 難しい課題ですが、政府  
与党は2018年の税制改正で、  
生産緑地を貸した場合も所有者の  
納税猶予が認められるように調整  
しているところです。話は変わり  
ますが、市内では若手の認定農業  
者も増え、若い人たちの意識改革  
が進んできたように感じるので  
すが、皆さんはどう思いますか。

**太田** 確かに以前とは変わりが  
あります。

**落合** 若い人たちの農業に対す

る考え方というか、取り組みが変  
わってきたように感じます。

**組合長** 私も組合長に就任以来、  
都市農業の振興に力を入れるよう  
な人事異動を行ってきました。そ  
の結果、最近JA職員の考え方と  
動きも変わってきました。都市農  
業を担う若い人たちも、そうした  
気運をどんどん高めてくれるとう  
れしいです。

**太田** 若い人たちの考え方は柔  
軟で、新しい栽培法や新品種を積  
極的に導入してアスパラガスやイ  
チゴの栽培などに力を入れたり、  
地元のスーパーやレストランなど  
と交渉したりして、新たな販路も  
築いています。

**組合長** JAでは生産者の農業所  
得の増大と農業生産の拡大を支援  
するため、農機の購入、農業用の  
ハウスの設置や補修に対する支援  
金、セレサモスへの出荷に対する  
奨励金として活用いただき、農業  
総合支援対策積立金を昨年創設  
し、12月末までに、300件に迫  
る申請がありました。

**落合** それはすごいですね。  
**組合長** 今後も多く生産者に活  
用いただきたいと思っています。また、  
JAでは支部座談会を開催して、  
組合員とJA事業や農業に関して  
の意見交換をしていますので、今  
後は皆さんも農業委員の立場で、



各支部の座談会に参加していただ  
けるとありがたいです。  
**長瀬** 確かに各地域の生の声を  
聞くことができる良い機会ですね。  
**組合長** 他にも、これからは定期  
的にJAと農業委員会との連携会  
議や情報交換会のようなものも開  
催していきたいと考えています。

**太田** 農業委員会もJAも市内  
の農地を維持・発展させたいとい  
う気持ちは同じですね。

**組合長** その通りです。今後もJA  
と農業委員会がタッグを組んで、  
かわさき農業のさらなる振興に力  
を入れていきましょう。

**落合** これからも農業委員会へ  
のご協力をお願いします。

**組合長** こちらこそJAへのご協  
力をよろしくお願ひします。本日  
はありがとうございました。

一同 ありがとうございます。

(文責・広報課)

# 矢澤野菜直売所



所 宮前区平3-1  
 営 9:00~12:00  
 休 日曜日・祝日  
 30年ほど前から、定番野菜を中心に近くの畑で収穫した農産物を販売しています

旬産旬消



常連客を中心に、開店直後から大勢の買い物客が訪れています。1月下旬頃からはネギやキャベツがおすすめです



地域住民に親しまれる店を巡る



今回は、東急田園都市線溝の口駅南口からバスに乗り、「平」停留所で下車して徒歩へ出発♪バスを降りて歩き進むと、人だかりができている野菜の直売所が見えてきました。目の前の畑で収穫された、太くて立派なネギを購入しました。店の裏にも畑があるとのことなので、行ってみることにします。裏道に入ると、目の前に畑や田んぼが広がり、のどかな風景を楽しみました。田んぼ道を進んで、再び大通りに出ると、交差点に山田農園の直売所を発見！オランダトマトや赤カブなど色鮮やかな野菜が並んでいました。人気のハクサイ漬けをいただきました。店を後にして、信号待ちをしている方に地域のことを伺うと、「最近開店したおいしいパン屋があるよ」と教えてくれました。どんな店なのか気になるよ

なつたので、パン屋を目指して歩きます。平瀬川を横目に通りを進むと、焼きだてパンの香りが…。店に到着し店内をのぞくと、豊富な種類のパンが♪お客さんが「こんなにおいしいパン屋ができてうれしい」と絶賛していました。店主おすすめの焼きだてバゲットを買いました。大通りに立ち並び店を散策したので、最後に足を延ばして住宅街を歩くことにします。傾斜が急なたいら坂を上り丘を越えると、手作り感あふれるかわいらしい店が見えてきました。最近では珍しい「壺」で焼き芋を作っているそうです。心も体も温まる地産の焼き芋をいただき、お腹を満たしたところで今回の街歩きは終了。地域に親しまれる、さまざまな作り手の思いに触れた一日となりました。

店頭で構える大きな壺



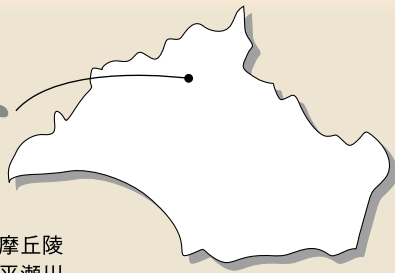
気になる焼き方



サツマイモは1時間半ほどかけてじっくりと蒸し焼きにします。壺の中につるして熱い空気で焼くことで熱を均等に与えることができ、サツマイモの水分を適度に残しつつ甘さを引き出します。また、サツマイモは千葉県や茨城県産の他、区内の農家が栽培した紅はるかやシルクスweetなども使用しています



# 宮前区平



宮前区の北部に位置し、多摩丘陵が東西に延び、その中央を平瀬川が流れる緑豊かな地域。土地を造成して住宅地になったが、農地も多く残っている。

「至る所で農を感じる」



住宅街には畑や田んぼ、無人直売所などが点在しています



## 山田農園



所 宮前区平2-4-40  
 営 10:30～ ※荷が無くなり次第終了  
 休 なし  
 色とりどりの野菜や果樹を年間30品目以上販売しています

「豊富な品揃え」



ハクサイ漬けやたくあんなどの加工品も人気を集めています。また、対面販売を通じて、目新しい野菜の栄養価やおすすめの調理方法なども紹介しています

## PAN-YA MaSa亭



所 宮前区平1-3-10  
 営 9:00～19:00  
 休 水曜日  
 2017年10月にオープンし、天然酵母パンやフランスパンなど30種類ほどを販売しています

「噛み応えのある」



粉選びから製法まで生地作りにこだわったパンは、弾力があり噛めば噛むほど甘みが引き出されます



## 壺焼き芋屋 Kou



所 宮前区神木本町1-10-1  
 営 10:00～18:30  
 休 火曜日・水曜日・木曜日  
 石ではなく「壺」で焼く焼き芋屋。甘さや食感の異なるサツマイモを常時4種類ほど販売しています

「やみつきになる味」



日曜日限定で販売される「焼き芋バニラ」。温かい焼き芋、冷たいバニラアイス、酸味のあるリンゴ煮が絶妙にマッチしています

「焼き立ての香りが漂う」



売り場からは、パン職人として30年以上経験を積んだ店主がパン作りに励む姿も垣間見えます

「イチオシ商品」



## 体験型農園を通じて農業理解を

平成29年度生活文化活動体験発表会・県家の光大会が12月13日、JAグループ神奈川ビル内の講堂で開かれ、県内の女性部員や役職員約210人が参加しました。

当日は『家の光』などの記事活用や女性部活動を通じた体験を、県内JAの女性部員9人が発表。当JAからは、柿生支部の伊藤孝子さんが出場しました。

伊藤さんは、10年前に始めた体験型農園運営の経済的なメリットの他、技術指導の不安とそれを乗り切るまでの道のりを発表。「今後も多くの人に農業の楽しさを広めていきたい」と話しました。審査の結果、惜しくも県代表の座は逃しましたが、会場から激励を込めた拍手が送られました。

また、大会の席上、中村光子女性部長が『家の光』などの普及に関する2部門で表彰を受けました。



活動体験を発表する伊藤さん

## 青年の主張大会で鹿島さん健闘

関東甲信越地区農協青年組織協議会が主催する平成29年度JA青年部幹部研修会が12月14日、千葉市の京葉銀行文化プラザで開かれました。

研修会には、同地区の1都8県の青年組織幹部や部員ら約520人が出席。各都県の代表者13人が、「JA青年の主張大会」と「活動実績発表大会」の2部門で農業への思いや組織活動について発表し、互いを高め合い今後の活動強化をはかりました。

当JAからは、県代表として幸中原支部の鹿島俊祥さんが出場。休部していた同支部を復活させるための取り組みや、地元の伝統あるパンジーの地堀り栽培への思いを力強く発表しました。

審査の結果、惜しくも最優秀賞は逃しましたが、優秀賞を受賞し、会場からは盛大な拍手が送られました。



青年の主張を発表する鹿島さん

## 中学校給食に市内産野菜を提供



生徒と給食を楽しむ市長

JAは11月30日、生産者と協力して約4,400食分のキャベツやニンジン、ダイコンを川崎市の北部給食センターへ納品しました。

川崎市では、12月1日から中部と北部給食センターが本格稼働し、先行導入している学校と合わせて全52校で給食がスタート。

実施に伴い、福田紀彦市長が市立今井中学校を視察し、初日の献立「『かわさきそだち』の野菜ポトフ」など計5品を生徒と一緒に楽しみました。福田市長は「生徒の笑顔が見られてうれしい」と話し、生徒は「ダイコンが柔らかくておいしい」と笑顔を見せました。



## 北朝鮮拉致問題に対する認識を深める

総代研修会を12月7日、本店セレサホール飛翔で行い、総代やJA役職員348人が参加しました。

研修会では、「北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会」の西岡力会長が、北朝鮮による拉致問題について講演を行いました。

西岡氏は、拉致被害者の家族が全国で救出運動を展開したことで政府が動き、5人の帰国が実現したことを説明。「世論が変われば政府も変わる。日本人を助けるのは日本

人」と話し、すべての拉致被害者を救出するために全国民が拉致問題に向き合うべきだと訴えました。

参加者は熱心に耳を傾け、うなずきながら話を聞いていました。

続いて、14日に行われた「JA青年部幹部研修会」(内容は10ページに掲載)を前に、青壮年部幸中原支部の鹿島俊祥さんが青年の主張を発表。都市農業を担う若手農業者の力強い発表に、会場からは惜しみない拍手が送られました。



拉致問題について力説する西岡氏



真剣に講演を聴く参加者

## 工作や演奏会で交流を楽しむ

介護予防活動の一環として12月13日、「セレササロンいくた」を生田支店で開きました。

当日は23人が参加。スノードーム作りなどを体験した他、午後には助け合い組織「多摩の会」のハッピーベルグループによる演奏会も行われました。参加者はベルの音色に聴き入りながら演奏に合わせて口ずさむなど、楽しい時間を過ごしました。



ミュージックベルとトーンチャイムを演奏する会員

## ワインの出来栄を披露

柿生禅寺丸柿保存会は12月12日、JAと川崎市役所を訪れ、2017年産の禅寺丸柿ワインを贈り、出来栄を披露しました。

当日は、同会の飯草康男会長と宇津木裕副会長、長瀬敏之副会長が訪問。「今年度もおいしいワインができたので、皆さんで味わってほしい」と手渡しました。

昨年は天候不順や台風などの影響が懸念されましたが、例年通りの甘さで飲みやすい仕上がり。



JAにワインを贈呈する保存会役員

4,500本のワインを醸造し、12月18日からセレサモスなどで販売していますのでぜひご賞味ください。

## 親子が休日のひとときを楽しむ

親子で楽しむ吹奏楽コンサート&日用品で楽器づくりを12月3日、本店で行い、親子150人が休日のひとときを楽しみました。

同イベントは、中原区の法政大学第二中・高等学校吹奏楽部の協力で企画したものです。

楽器づくりは、親子が高校生と職員のアドバイスを受けながらタンバリンとマラカスを制作。コンサートでは、ディズニーメドレーなど幅広い年代で楽しめる楽曲が演奏された他、作ったタンバリンを使い子どもたちも演奏に参加するなど会場は大いに盛り上がりました。

子どもたちは「作った楽器を使うことができ楽しかった」と笑顔を見せていました。



聴き入る親子と演奏を盛り上げる高校生

## 農を通じて交流を深める

宮前区馬絹の梅原正寿さんは12月3日、「あぐりっこ農園宮前平」で利用者交流イベントを開きました。

同農園は、園主の梅原さんが利用者に農作物の栽培指導を行う体験型農園で、昨年9月にオープンしました。

イベント当日は、農園利用者約30人が参加。参加者は、梅原さんが育てたダイコンやサトイモなどを使い、みんなで協力しながら豚汁を作り、青空の下で味わいました。また、市内農業に関するクイズ大会やミカン狩りなども行い、参加者は梅原さんや他の利用者と触れ合う楽しいひとときを過ごしました。

また、9日にはセレスアモス宮前店でGoGo!!田植えレンジャーの収穫祭を開き、約100人が参加しました。



梅原さん(中央)と交流を深める参加者



カいっばいもちをつく子ども

参加者は、もちつきや供えもち作りに挑戦後、お昼にJA職員が準備したお雑煮やあんこ、きなこの3種類の味でつきたてのもちを堪能しました。

午後には収穫した稲を使ってしめ縄作りを体験。終了後には精米したもち米1.5kgとお菓子の詰め合わせをプレゼントし、全3回にわたる田植えレンジャーを締めくくりました。

## 剪定講習会で技術を高める



巨峰の木を整枝する部員

果樹部は12月4日、川崎市農業技術支援センターでブドウの冬季管理講習会を開きました。

同講習会は昨年度まで部員のほ場で行っていましたが、要望を受けて同センターで初めて開催しました。

当日は、部員10人が参加。同センター職員らの指

導のもと、巨峰の木を使って整枝方法を学びました。

部員は、資料をもとに講義を受けた後、自前の剪定バサミを使って枝を剪定。「この枝を残して誘引しよう」などと確認し合いながら手際よく整枝し、より高品質なブドウを生産するための技術を高めました。



## 花とのふれあいを満喫

花卉部幸中原支部と中部支部は12月9日、中原支店で親子寄せ植え教室を開きました。市内に住む親子18組40人が、花と触れ合うひとときを楽しみました。

当日は、タナベナーセリーの田辺正則さんが講師を務め、パンジーやガーデンシクラメンなど6種類のポット苗を使って植え方を指導しました。

参加者は花の向きやバランスに悩みながらも思い思いに花を配置し、完成した寄せ植えに笑顔があふれました。

また、女性部川崎南支部は22日、みなみ支店で寄せ植え講習会を開き、部員約70人が参加しました。

はじめに、志村隆富農技術顧問が「葉ボタンを中心にずらして置き、高さを調整しながら植えて」とアドバイス。部員は、志村顧問の指導のもとピオラやスマレなど5品目の花を使い、向きを調整しながら丁寧に植え付けました。

完成後は手入れ方法を学び、「きれいにできたので早速飾りたい」と、笑顔で話しました。



講師から手ほどきを受ける参加者



和気あいあいと寄せ植えを楽しむ部員

## 岡上小学校に収穫米を贈呈

田んぼアートの収穫米60kgを12月4日、市立岡上小学校に贈りました。

田んぼアートは、創立20周年記念事業の一環として、同校や生産者など地域とJAが一体となり田植えから収穫まで行った取り組みです。

当日は、ほ場主の山田邦夫さんとJA役員が訪問。児童代表に「みんなで協力して作った米を大事に食べてほしい」と手渡しました。



同校に贈呈する山田さんとJA役員

## 育てたダイコンを収穫して販売

JAは、「川崎フロンターレU-13」への食農教育として12月2日、中原区の等々力陸上競技場前でダイコンの販売に協力しました。

ダイコンは、麻生区のほ場で選手がJA職員の指導のもと育ててきたもの。昨年9月の種まきから4回にわたる食農教育の集大成として、当日の朝収穫し、販売しました。選手は「収穫は大変だったけど一生懸命育てたダイコンを買ってくれてうれしい」と話し、土に触れる楽しさや農業の大変さ

を実感していました。

売上は、東日本大震災の被災地へ義援金として寄贈する予定です。



サポーターにダイコンを手渡す選手



## 全身を使い 感情を表現

# 逸

ITSU  
私の好きなこと



フラダンスを始めたのは、約30年前。偶然見た募集広告から体験講座に参加したことがきっかけでした。初めてのフラダンスで踊ることの楽しさや陽気な音楽、華やかな衣装に惹かれ「もっと上手になりたい」と強く思うようになりました。その後、別講座で同じ思いを共有した10人ほどの仲間と先生に師事。本格的に習い始めました。音楽に合わせて、手や体の動きでさまざまな情景を表現するフラダンス。当初は動きが固くうまく踊ることができませんでしたが、指先からつま先まで、動作一つ一つ

に花や人、愛など感情を込めながら練習することで、「自然な動きで踊れるようになりました」。現在は、技術向上を目指すコースなどを月6回受講。発表会の他、JAの農業まつり、町会の運動会などで披露し、来場した多くの人々に楽しんでもらっています。15年前からは、町会やいこいの家などで指導。参加者の真剣に踊りながらも楽しんでいる姿を見ると、うれしくなります。今後も「体が動く限り、フラダンスの魅力を多くの人たちに伝えていきたい」と意欲を語ります。

### PROFILE

フラダンスの他、七宝焼きや大正琴など趣味は多彩。特に七宝焼きは、色を付けている時が一番集中でき、ストレス解消になっています。



多摩区菅北浦  
上原 ミヨ さん





■ ひゅうまん

## 地域の美化活動に努めて

麻生区万福寺 鈴木 勝男さん

新百合山手公園管理運営協議会の副会長として、地域の美化活動に励む鈴木さん。住民が気持ち良く過ごせる街づくりに力を注いでいます。

同協議会は、約10年前に施行された万福寺地区の区画整理後に設立し、地域の緑の保全と継承などを目的とした組織。「グリーンフレンドズフェア」と銘打ち、主に公園や緑地の維持管理を行っています。約100人の会員とともに、おやしろ公園やふるさと緑地などで清掃や草刈り、花の植栽などを実施。「自分たちの地元は自分たちできれいに」をモットーに、町会の子ども会と連携してボランティアを募り、地域一丸となって美化活動に励んでいます。

また、「地域のつながりを深めてほしい」と、作業後にはタケノコ掘りなど子どもたちが楽しめる催しを企画。毎回50人ほどが集まり交流を深めています。みんなできれいにした広場で楽しめる場を提供することで親しみも増し、「地域の景観を大切にすることを高めてくれるはず」と期待を寄せています。中でも力を入れているのが、新



百合ヶ丘駅近くの「ラベンダーの丘」での植栽。土壌や気候に合わせた品種剪定に試行錯誤を繰り返して咲かせたラベンダーは、行き交う人々の目を楽しませています。

さまざまな活動を通じて散策に訪れる人が増え、公園で元気に遊ぶ子どもたちの笑顔を見て、「景観だけでなく、地域全体が明るくなってきた」と、大きな手応えを実感しています。

これからも「地域で力を合わせ、自然と人が集う場を届けていきたい」と活動に励んでいきます。





物心ついた時から、タケノコを収穫する祖父の背中を見て、「いつか自分も育てたい」と思うようになっていました。

祖父が体調を崩したことをきっかけに就農して3年目。現在父と母の3人で、

タケノコをメインにミカンやホウレンソウなど年間約10品目を栽培しています。

タケノコ栽培は、江戸後期から先祖代々「目黒式孟宗筍栽培法」を続けています。この栽培法は目黒地域

## 『伝統の栽培法で 竹林を守り継ぐ』

宮前区土橋 柴原生織さん

発祥で、地下茎を掘り起こし、竹の根は太さなど品質の良いものを選定後、深く埋め直して肥料を施す根埋（ねいけ）などを行います。

しかし2年前、栽培法を唯一知っていた祖父が亡くなり、詳細が不明

依頼することができませんでした。着けることができました。

「風が吹くと良質なタケノコがでない」。この祖父の言葉から、本来であれば60節以上生長する孟宗筍は、30節まで生長すると、上方の柔

夏は友人とキャンプを楽しんでいます。また冬は、学生時代スキーボードの専門学校で取得した資格を活用して、峰の原高原でインストラクターをしています。自然の空気を味わいながら、体を動かすことが一番のストレス解消になっています。

になってしまいました。「自分たちの代で絶やしてはいけない」と、栽培法を記した本を手。しかし旧字体

で書かれた本は内容を理解することができず、高校時代の恩師に解説を

らかい部分を振り落としています。

根埋以外でも落ち葉の整理など日々の管理の他、根切りや根が絡まないよう方向を変える作業など高品質のタケノコを作るためには余念がありません。

手間をかけ栽培したタケノコは直売だけでなくレストランにも卸し、シェフからは「大きくて、味も申しかりしてえぐみもほとんどない」と好評。都内3店舗の系列店に出荷しています。

「今後も先祖代々受け継がれている竹林と栽培法を守り、次世代につなげていきたい」。そんな思いを胸に、今日も汗を流します。





アブラナ科アブラナ属で、原産地は中央アジアか地中海沿岸といわれています。「日本書紀」に記載されているほど古くから親しまれている野菜です。日本各地の気候や風土によって多くの品種が生まれ、現在は80品種以上が栽培されています。葉つきのままだと水分が抜けやすいので、購入後すぐに根と葉を切り離しましょう。保存の際は、乾燥を防ぐためラップで包むかポリ袋に入れて冷蔵庫の野菜室で保存しましょう。

カブは「かぶら」「かぶな」など複数の呼び名があり、春の七草として有名な「すずな」もそのひとつです。赤カブ、白カブ、小カブ、大カブなどさまざまな品種がありますが、全国で最も栽培されているものは白い「小カブ」です。通年出回っていますが、寒い時期ほど甘みが増しておいしくなります。

カブの白い根の部分は淡色野菜、葉の部分は緑黄色野菜に分類されます。根の部分はほとんどが水分ですが、消化酵素アミラーゼやビタミンC、カリウムなどが含まれています。アミラーゼは、胃腸の働きを助けて消化吸収を促すため、胸焼けや胃もたれの解消・予防に役立つといわれています。ただし、加熱すると効果が大幅に下がるので、胃腸のことを考えるなら生のまま食べるのがおすすめです。葉の部分は、抗酸化作用のあるベータカロテンやビタミンCが多く含まれています。カブは葉つきで売られることが多いので、栄養豊富な葉も残さずに利用しましょう。

購入の際は、根にツヤがありずつしりと重みがあるものを選びましょう。また、葉つきのもものは緑色が鮮やかでみずみずしいものをおすすめです。

## カブとスモークサーモンのカルパッチョ

材料(2人分)

- ・カブ…1個 ・青ジソ…10枚
- ・スモークサーモン…5枚 ・塩、コショウ…適量
- ・オリーブオイル…適量

作り方

- ①カブは皮をむき、2~3mmの薄切りにする。塩(分量外)を振ってしんなりさせ、キッチンペーパーで水分を拭き取っておく。
- ②スモークサーモンは半分に切る。
- ③青ジソ、カブ、スモークサーモンの順に重ねて並べ、塩、コショウとオリーブオイルをかけて、できあがり。



## カンキツ類の収穫適期

ミカンなどのカンキツ類の多くは5月に開花しますが、果実の収穫期は極早生温州ミカンの9～10月から、翌年の初夏までかかるバレンシアオレンジや夏ミカンまでさまざまです。品種に合った適期の収穫とその後の管理で高品質な果実を生産しましょう。



### 主要なカンキツ品種の収穫適期

分類	主な品種系統など	収穫期
極早生温州	ゆら早生、日南1号	9～10月
早生温州	宮川早生、興津早生	10～11月
普通温州	大津4号、青島温州	11～12月
ポンカン	太田、今津	12～1月
ネーブル	ワシントン、森田	12～1月
ハッサク	普通八朔、紅八朔	1～2月
ブンタン類	(別名：ザボン) 晩白柚	1～2月
甘夏	川野夏橙、ニューセブン	2～4月
タンゴール類*1	はるみ	12～1月
	せとか	2月
	不知火(デコボン)*2	2～4月
	清見	3～4月
日向夏	(別名：ニューサマーオレンジ)	4～5月
レモン	リスボン、ユーレカ、マイヤー	11～2月*3
キンカン*4	寧波、ぶちまる	12～3月



はるみ

\*1：温州ミカン類とスイートオレンジ類(ネーブル等)の雑種  
 \*2：不知火は一定の要件を満たした場合のみ「デコボン」の名が使われる  
 \*3：年間に数回開花し、果汁が得られれば他の時期でも収穫・販売可能  
 \*4：植物分類上はカンキツ属ではなくキンカン属、年間に数回開花する

### 【貯蔵と品質向上】

- ・温州ミカンは収穫後に数日～数週間、保存・貯蔵することで品質が向上します。
- ・12～3月に収穫する品種は、収穫後1～3か月間貯蔵し、酸の減少と着色の向上をはかってから販売するのが一般的です。
- ・せとか、日向夏、レモン、キンカンは長期貯蔵せずに販売します。

### 【低温障害と鳥害】

- ・2月以降に収穫する品種は、樹上での低温障害によって、苦味や「す上がり」(果肉の水分が部分的になくなる現象)、落果が発生することがあります。また、この時期はヒヨドリなどの野鳥による食害も多くなるので、果実への袋掛けや、寒冷紗などのネットで木全体を覆うことが被害の軽減に有効です。
- ・低温障害は大規模な寒波による被害の他に、地形的に気流が停滞して放射冷却が発生しやすい、くぼ地や平坦地で多く発生します。
- ・頻繁に低温障害が発生する園地では、高品質な果実は得にくいですが、1月中旬までに早期収穫してさらに長期間貯蔵することも1つの対策です。また、別の品種や作物への転換の検討も必要となります。

※JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。病害虫被害の場合は、被害作物もご持参くださると助かります。開催日は22ページをご参照ください。



# 農協改革

## ～広報資材を通じて「自己改革」に込めるメッセージを発信～

新年を迎えましたが、本年はJAグループにとって正念場の年となります。政府が設定する「農協改革集中推進期間」は平成31年5月末までを期限としていますので、当JAもこの1年を通じて「自己改革」の完遂に向けて取り組まなければなりません。

さて、今般「JAセレサ川崎創立20周年記念組合員の集い」のご案内をお届けいたしましたが、同封した広報資材をご覧くださいただけましたでしょうか。

JAでは「未来に向けて『農』の力で全力をつくす ◆JAセレサ川崎の挑戦◆」と題し、JAの「総合事業」の紹介や「自己改革」を通じて目指すビジョンの他、全組合員の皆さま宛てに、「自己改革」に込めるメッセージを発信いたしました。

現在、「自己改革」は営農・経済改革や組合員の皆さまとの結び付き強化を中心に取り組みを進めていますが、JAでは「自己改革」の成果を「市内農業振興の充実・強化」、「地域の活性化と組合員サービス向上」につなげようと、全力を挙げて取り組んでいます。

このJAの取り組みには、組合員の皆さまのご理解・ご協力が不可欠です。広報資材を通じて、皆さまにはJA事業の「強み」である「総合事業」の一層のご利用が最も大きな原動力となることをご理解ください。

当JAは、平成30年も「自己改革」の歩みを一段と強力に進めてまいります。



### 2月の運勢

モナ・カサンドラ

#### おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】人間関係に恵まれそう。特に趣味や習い事などを通じた交流から得るものが多いはず。SNSにも出会いあり【健康運】スポーツで体調UP!【幸運の食べ物】伊予カン

#### おうし座 4/20~5/20

【全体運】思う通りにならないことが多く、ストレスを感じがち。笑顔と優しさが開運のきっかけに【健康運】体を動かす習慣を付けると、ラッキー【幸運の食べ物】ヤリイカ

#### ふたご座 5/21~6/21

【全体運】行動力が高まる兆し。以前からやってみたかったことに挑戦を。攻めの気持ちで動いて【健康運】スキンケアを丁寧に。肌も心も潤いそう【幸運の食べ物】カラシナ

#### かに座 6/22~7/22

【全体運】物事を邪推しやすく、素直になれない気配。ゆっくり息を吐き、気持ちを静めましょう【健康運】健康法に凝り過ぎてしまいがち。ほどほどに【幸運の食べ物】豆腐

#### しし座 7/23~8/22

【全体運】迷いが生じやすい月。信頼できる人に話を聞いてもらい、一人で悩まないで。芸術鑑賞で気晴らしを【健康運】ほぼ順調。散歩や体操などの運動につき【幸運の食べ物】セリ

#### おとめ座 8/23~9/22

【全体運】神経質になる暗示。悪い面ばかり目に付きやすいので、意識を変えて。気分転換にはハーブティーが有効【健康運】リラクセスして過ごすことで上向き【幸運の食べ物】カブ

#### てんびん座 9/23~10/23

【全体運】レジャー運が活性化。気の合う仲間たちと楽しんで。絵を描くなど、創作的な活動にも幸運がある予感【健康運】口コミで体質に合う食材を発見しよう【幸運の食べ物】ナバナ

#### さそり座 10/24~11/22

【全体運】ささいなことでイライラするかも。手作りの趣味を満喫して、一人の時間をもちましょう【健康運】暴飲暴食に注意。栄養バランスも大切に【幸運の食べ物】フキノトウ

#### いて座 11/23~12/21

【全体運】興味をもっているジャンルについて情報収集を。耳寄りな話題をキャッチできそう。人脈拡大にも吉【健康運】疲労をため込みやすいので、休息を大切に【幸運の食べ物】タイ

#### やぎ座 12/22~1/19

【全体運】プライベートの充実をはかるのに向いています。やるべき作業を片付けたり、好きなことに打ち込んで【健康運】生活リズムを整えると調子が◎【幸運の食べ物】ハクサイ

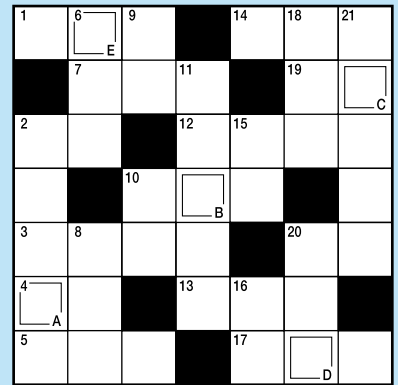
#### みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】いつも以上に魅力が輝く月。自己アピールしていくと好結果に。新しいことへのチャレンジも大賛成【健康運】血行を促進させることで、より健康体に【幸運の食べ物】セロリ

#### うお座 2/19~3/20

【全体運】インスピレーションがさえる時期。ひらめきを大切に。人間関係は調和を第一に考えると好転【健康運】ストレスを感じやすい。ゆったり構えて【幸運の食べ物】オレンジ

## クロスワードパズル



### タテのかぎ

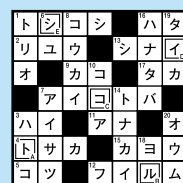
- ②友人の結婚をみんなで\_\_\_した
- ⑥魚の下ごしらえの際に取ることも
- ⑧将棋に似た西洋のゲーム
- ⑨五輪で1位の選手がもらうメダルの色
- ⑩温めた豆乳から引き上げます
- ⑪アルパイトの面接を受ける際、書いて持っていくことも
- ⑮ドストエフスキーの著書『\_\_\_と罰』
- ⑰寒い日にはポツと赤くなる人も
- ⑱ボルトと組み合わせ使います
- ⑳セーフの対義語
- ㉑模試では合格の\_\_\_が80%だった

### ヨコのかぎ

- ①2018年の\_\_\_五輪は平昌で行われます
- ②力士が踏むもの
- ③ツルのものは長く、カモのものは平たい
- ④尺八やフルートはこの仲間
- ⑤医師に処方してもらうものの一つ
- ⑦ずいぶん\_\_\_が飛躍しているなあ
- ⑩銀世界を眺めて楽しむこと
- ⑫日本\_\_\_が寒波に覆われた
- ⑬スマホで明日の天気\_\_\_を調べた
- ⑭漢字で書くと最中。あんの入った和菓子です
- ⑰桃太郎の場合は犬・猿・キジ
- ⑱鬼の頭に生えています
- ⑳バレンタインの本命チョコに込めます

### 11月号のこたえ

#### トルコイシ



応募総数 40通

当選者5人の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。\*住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。



### ◆初めての快挙!◆

11月に行われた女性部のレクリエーション大会で、日吉支部が初めて優勝しました!

(幸区・小泉さん)

### ◆驚きました◆

インフォメーションコーナーが充実していて驚きました。いろいろな事業を行っているのが分かります。(麻生区・上田さん)

### ◆意欲が湧きました◆

川崎探検隊で地元の細山周辺が紹介されましたが、45年も住んでいて何も知りませんでした。よく言う「川崎都民」ですが、陽気が暖かくなったら足を運ぼうと意欲が湧きました。

(多摩区・高橋さん)

### ◆ゆず湯でボカボカ◆

ゆず湯用に小さなゆずを3袋購入しました。ゆず湯に入ったあとは、体がボカボカして温まります。(中原区・出間さん)

### ◆地域密着の活動を期待◆

盛況に行われた農業まつりに行ってきました。天候にも恵まれて楽しませてもらいました。今後も地域に密着した活動を期待しています。(幸区・菱沼さん)

### ◆輝かしい新年を◆

宮前区の馬絹神社氏子会は12月29日、戦後から続く伝統のしめ縄作りを行いました。会員が協力してしめ縄を3本作った後、一つに束ねて長さ5メートルを超えしめ縄を制作。同神社に張られ、多くの初詣参拝者の注目を集めていました。



### ◆表情がグッド◆

毎号楽しく読んでいます。花き生産者の特集は内容はもちろん、写真に写る生産者の表情が良かったです。皆さん生き生きとしていてグッド!

(高津区・長崎さん)

### ◆長持ちさせたい◆

農作業ノートのシクラメンの手入れ方法がとても参考になりました。立派なシクラメンを購入して、来シーズンまで花を咲かせたいです。

(麻生区・横山さん)

### ◆投稿のお礼◆

たくさんのお便りありがとうございました。これからも感想お待ちしております。

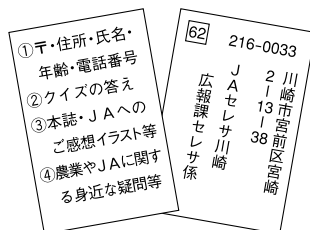
(JA広報課)

## 応募方法

■このコーナーでは身近なできごとなど、皆さまからお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクイズにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に図書カード1,000円分をプレゼントします。送付方法は郵送で、郵便番号、住所、氏名(匿名の方はペンネームを添えて)、年齢、電話番号を記入し、右記まで送付してください。写真の掲載を希望される方は、プリントを封書でご送付ください。

※匿名を希望される場合は、必ずペンネームをお書き添えください。個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。

©縮切 2月16日(金)必着



お寄せ頂いた感想、イラスト等は本誌に掲載することがあります。



果樹栽培講習会開催のお知らせ

【開催日時】  
2月7日(水) 9:30～カキ、イチジク  
13:30～ブルーベリー、ウメ  
2月8日(木) 9:30～ミカン  
13:30～キウイフルーツ、クリ  
【内容】 整枝剪定、病害虫防除など  
【場所】 川崎市農業技術支援センター  
多摩区菅仙谷3-17-1  
参加費無料、現地集合・現地解散となります。  
参加ご希望の方は、2月2日(金)までにJA営農指導課  
(TEL:877-2114)へお申し込みください。

振り込め詐欺未然防止で感謝状

振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで12月、日吉支店の石塚芳枝貯金支店長代理と上野沙由里職員、百合丘支店の東側りか職員と光嵐かすみ職員、栗平支店の松浦正明副支店長と宮下聡子職員、鷺沼支店の大原舞香職員に各警察署長より感謝状が贈られました。

ディスクロージャー誌の記載内容の訂正とお詫び

平成29年6月に作成いたしました「平成29年版ディスクロージャー誌」の記載内容に、一部誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

<訂正箇所>

【P.51】 貸借対照表に計上した貸出金のうちリスク管理債権の金額、【P.63】 リスク管理債権の状況、【P.64】 金融再生法債権区分に基づく保全状況、【P.86～87】 貸借対照表に計上した貸出金のうちリスク管理債権の金額、【P.91】 退職給付債務および年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債および退職給付に係る資産の調整表。

なお、正誤表ならびに訂正後の内容につきましては、JAホームページに掲載しております。

2018農業機械展示予約会のお知らせ

当日は、各種農業機械のメーカーによる展示予約販売の他、「農作業安全」などのミニ講習会を行います。

【開催日時】 2月2日(金)～3日(土)

両日ともに9:00～15:30

【場所】 JA全農かながわ 平塚市田村4-13-4

2日は、セレスモス麻生店・宮前店よりマイクロバスによる送迎を行いますので、申し込みはJA経済部購買統括センターまでお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

JA経済部購買統括センター TEL044-855-3561

また、3日には、JA利用者限定の中古農機販売会(入札方式)も行います。

(入札受付)9:00～11:30 (入札発表)12:00より

晴れの入賞者

敬称略( )内住所

花とみどりのフェスティバル 第40回神奈川県花き展覧会  
11月24日～26日 横浜産貿ホール 出品点数348点

一般切花の部

▽銀賞＝ドリアン・吉田恵一(馬絹)、ケイトウ・中村成彦(新作)、ハボタン・田辺裕崇(馬絹)、コギク・吉田貴次(同)

▽銅賞＝コギク・都倉敏信(馬絹)、同・小泉健次(同)、同・吉田貴次(同)、ドリアン・吉田恵一(同)、ハボタン・田辺裕崇(同)、ハラン・名古屋大地(同)、同・名古屋重雄(同)、アレンジメントセロシヤとケイトウ・中村成彦(新作)

鉢物の部

▽銀賞＝ポインセチア2点・内藤浩由(下小田中)

▽銅賞＝ポインセチア・内藤浩由(下小田中)

苗物の部

▽銀賞＝ビオラ・内藤浩由(下小田中)

▽銅賞＝パンジー2点・内藤浩由(下小田中)、ビオラ・和田政義(野川)、同・秋山智男(東有馬)

枝物の部

▽金賞＝紫式部・吉田恵一(馬絹)

▽銀賞＝アロニア・名古屋大地(馬絹)、マホニア・吉田貴次(同)

▽銅賞＝梅もどき・田辺裕崇(馬絹)、スノーインサマー・中村成彦(新作)、ボケ・佐々木祥教(馬絹)

シクラメンの部

▽金賞＝ローズピンクとビクトリア・田中修(下小田中)

▽銀賞＝シューベルト・田中修(下小田中)

▽銅賞＝シトラウスとローズピンク・田中修(下小田中)

教えてJA! Q&A広場

農業やJAに関する身近な疑問等をお寄せください

セレスモス両店とも自宅から離れた場所にあり、なかなか行くことができません。近くで地場産野菜を買えるところはありませんか。



みなみ支店での出張販売の様子

JAでは川崎南地区の支店などで、定期的にセレスモスの出張販売を行っています。その日出荷された新鮮な農産物を販売し、大変好評をいただいています。毎月の開催日程や場所などは23ページに掲載しています。

また、市内の生産者が自宅や共同で行っている直売所をまとめた「直売所マップ」も発刊しています。ホームページやJAの支店等でご覧いただき、ぜひ足を運んでみてください。

知らなかったわ。早速利用させていただきます。

## JAからのお知らせ

### ◇理事会だより◇

☆第9回定例理事会

平成29年12月19日(火)本店で開催

【報告事項(今後開催する行事)】

「2018農業機械展示予約会」

日時：2月2日(金)・3日(土)

9時～15時30分

場所：全農神奈川本部田村事務所

「第2回総代・組織リーダー研修会」

日時：2月5日(月)15時～

場所：本店セレサホール飛翔

「第21回女性部大会・家の光大会」

日時：3月9日(金)13時～15時30分

場所：本店セレサホール飛翔

内容：カラーアナリストによる講演

「読書サポーター研修会」

日時：3月19日(月)

13時30分～15時30分

場所：モスビーホール

内容：「読み聞かせ」を学ぶ

参集対象：組合員・地域住民

募集方法：ポスター掲示・HP他

他12項目を報告。

【協議事項】6項目を協議決定。

### ◇組合員の皆さまへ◇

組合員資格に変更のある場合は、当JAまでお申し出ください。

## セレサのDATA

購買品供給高	8億9百万円
販売品取扱高	10億12百万円
施設事業契約高	70億66百万円
貯金	1兆4,973億円
貸出金	5,315億円
長期共済保有高	1兆6,714億円
年金共済保有高	341億円
組合員数	67,716人
うち正組合員	5,668人
准組合員	62,048人
(12月31日現在)	

## 営業時間のご案内

☆支店窓口…平日9:00～15:00  
 ☆A T M…8:00～21:00(セレサモス麻生店は営業時間内の稼働)  
 ☆経済センター店舗…平日・土日  
 9:00～16:30 ※祝日は休み  
 ☆セレサパーシモン…平日・土日  
 9:00～16:30 ※祝日は休み  
 ☆セレサモス麻生店…10:00～17:00  
 セレサモス宮前店…10:00～18:00  
 (定休日：水曜・年末年始他)  
 ※節電対策により、営業時間が一部変更になっております。

## 2月の営農相談コーナー

☆JA経済センター  
 (宮前区有馬2-13-1)  
 2日(金)、7日(水)、14日(水)、  
 16日(金)、21日(水)  
 ☆セレサパーシモン  
 (資材店舗：麻生区片平2-30-15)  
 1日(木)、6日(火)、8日(木)、  
 13日(火)、20日(火)、22日(木)

時間：9:00～16:00

相談員：JAの営農技術顧問

その他：ご予約は不要です。

## 2月の経営相談日(法律)

6日(火) 9:30～11:30 宮前支店  
 13:30～15:30 中原支店  
 13日(火) 13:30～15:30 みなみ支店  
 20日(火) 9:30～11:30 高津支店  
 13:30～15:30 中原支店  
 24日(土) 9:30～11:30 梶ヶ谷ビル  
 27日(火) 13:30～15:30 稲田支店  
 相談時間は原則30分程度。予約制。  
 ご予約は相談日前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当まで。  
 (梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで)  
 ご予約がない方はお待ちいただくことがございます。

## 2月の年金無料相談会

1日(木) 生田支店  
 6日(火) 子母口支店  
 13日(火) 大島支店  
 15日(木) 長沢支店  
 18日(日) 向丘支店  
 20日(火) 日吉支店  
 22日(木) みなみ支店  
 25日(日) 稲田支店  
 27日(火) 宮崎支店

ご予約は開催支店まで。

## 2月の休日住宅ローン相談会

24日(土) 大島支店、日吉支店、  
 新城支店、元住吉支店、  
 宿河原支店、野川支店、  
 宮前支店、向丘支店、  
 千代ヶ丘支店、東柿生支店  
 25日(日) 鹿島田支店、中原支店、  
 久地駅前支店、梶ヶ谷支店、  
 宮前平支店、菅生支店、  
 生田支店、柿生支店  
 開催支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。  
 ご予約がない方はお待ちいただくことがございます。時間は9:00～15:00

## 2月のセレササロン

1日(木) 中原支店  
 21日(水) 生田支店  
 内容：クラフトテープでコースター作り  
 会費：900円

★高津会場は生きがい活動とタイアップになります。

対象：おおむね60歳以上の方  
 お問い合わせ・お申し込み先  
 本店生活福祉課(TEL877-2509)

## セレササービスのご案内

JAセレサ葬祭センターは、ご葬儀ご法事など、信頼と安心・安全をモットーにまごころを込めてご奉仕いたします。

携帯式場として、「中野島ほうさい殿」も、ご利用いただけます。

事前相談や見積もり等承っております。お気軽にお問合せください。

(日・祭日除く 9時～17時)

フリーダイヤル みおくる ところ  
 0120-3096-56

危急のご連絡は24時間・年中無休

<http://www.ceresa-service.co.jp/>

## 2月の遺言信託個別相談会

7日(水) 9:00～16:00 みなみ支店  
 ・相談員はJA神奈川県信連の財務コンサルタント  
 ・相談時間は原則1時間30分まで  
 ・ご相談無料・予約制・秘密厳守  
 ・ご予約は、相談会開催日前々営業日16:00までにお近くの支店まで  
 ※開催日に都合がつかない場合は、お気軽にお近くの支店までお問い合わせください。  
 ※JA神奈川県信連 信託代理店  
 JAセレサ川崎 本店金融推進部  
 (TEL877-2140)  
 当JAが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。

## HPで気軽に素早く情報をゲット

機関誌セレサはHPにて、閲覧することができます。また、各事業内容やイベント情報などを随時更新し、お知らせしています。

ぜひ情報入手のツールとしてご活用ください。







- ① 持田 裕輝さん
- ② 宮前区東有馬
- ③ 宮前店
- ④ トマト・ダイコン・ナスなど

出荷者のコメント

5年前に就農し、家族5人で力を合わせ年間25品目ほど野菜を栽培しています。メインのトマトは、収量の増加を考慮し、今年土耕栽培から水耕栽培に移行します。長期長段取りで年間を通して収穫できるようになるので、ぜひ手に取ってみてください。



- ① 越畑 隆子さん
- ② 麻生区黒川
- ③ 麻生店・宮前店
- ④ ジャム・おやき・漬物など

出荷者のコメント

自家栽培した農産物を使い、加工品作りをしています。特にジャムは、定番のブルーベリーやイチゴの他、期間限定品など約10種類作っています。これからは「シシユズのジャム」がおすすめ。本ユズとレモンの酸味を加え、バランスよく仕上げました。ぜひお試しください。



- ① 坂本 洋子さん
- ② 麻生区黒川
- ③ 麻生店・宮前店
- ④ キュウリ・ナス・漬物など

出荷者のコメント

主人と2人で野菜・果樹など多品目栽培しています。春夏は野菜の栽培、秋以降は加工品作りに取り組んでいます。これからの時期は「ハクサイの塩漬け」がおすすめ。漬けかえる時、全体に味が染み込むように裏包丁を入れるなど一手間加えています。ぜひご賞味ください。



- ① 柏木 智寿子さん
- ② 高津区千年
- ③ 宮前店・麻生店
- ④ ハチミツ・ぬか漬け・ジャムなど

出荷者のコメント

主人の「二人で一人前」という言葉を胸に、野菜や果樹を栽培する他、加工品作りをしています。2つの加工場で漬物やジャムなど約50種類を作り、水は蒸留水にこだわっています。品評会で優秀賞を受賞したハチミツやユズジャムは特におすすめです。

① 氏名 ② 住所 ③ 出荷店舗 ④ 主な出荷品目

セレサモスからのお知らせ

セレサモス麻生店

1月下旬以降はハウレンソウやブロッコリーなどの冬野菜が出荷される予定です。

寒さのピークを迎えるこの時期、ジャガイモ、タマネギも混ぜ栄養価の高いポタージュスープやベーコン、卵、カボチャなどを使ってオムレツにしてみたいか。

他にもセレサモス麻生店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

所在地：川崎市麻生区黒川172  
電話：044-989-5311  
営業時間：〈11月～3月〉10:00～17:00  
定休日：毎週水曜日、年末年始

2月の出張販売

1日(木)11:00～御幸支店  
8日(木)11:00～大島支店  
15日(木)11:00～みなみ支店  
※荷がなくなり次第終了となります。

お米の日

【宮前店】毎週金曜日(第2金曜日を除く)と最終土日は全銘柄を1割引第2金曜日は1銘柄を2割引にて販売いたします。  
【麻生店】第3、4金土曜日は1銘柄を2割引にて販売いたします。  
☆セレサモスの駐車について警察署からの指導により、駐車場への路上待機は一切できません。

セレサモス宮前店

1月下旬以降はブロッコリーやキャベツなどの冬野菜が出荷される予定です。

ニンジンやジャガイモ、ベーコンなども混ぜ、フランスの家庭料理の1つであるポトフにしてみたいか。

他にもセレサモス宮前店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

所在地：川崎市宮前区宮崎2-1-4  
電話：044-853-5011  
営業時間：〈通年〉10:00～18:00  
定休日：毎週水曜日、年末年始





# Dish Up!

## 材料

温野菜サラダ(4~5人分)

- ・サツマイモ…1本
- ・ブロッコリー…1個
- ・レンコン…100g
- ・ニンジン…1/2本
- ・パプリカ(赤・黄)…各1/2個
- ・塩…適量

サツマイモのレモン煮(3人分)

- ・サツマイモ…1本
- ・レモン…1個
- ・水…600ml
- ★・砂糖…大さじ5
- ・塩…小さじ1/2



## 温野菜サラダとサツマイモのレモン煮

### 作り方

<温野菜サラダ>

①サツマイモは1cm幅の短冊切りにする。ブロッコリーは小房に分ける。レンコンは2~3mm幅の輪切りにする。ニンジン、パプリカは2~3mm幅の短冊切りにする。

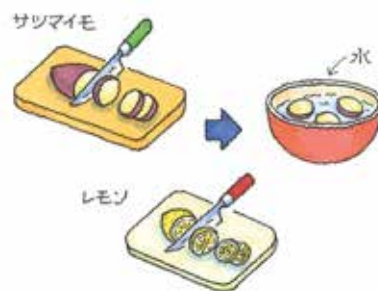


②①をニンジン、レンコン、サツマイモ、ブロッコリー、パプリカの順に塩茹でする。柔らかくなったらザルにあげて水切りし、皿に盛り付けてできあがり。



<サツマイモのレモン煮>

①サツマイモは5~7mm幅の輪切りにし、5分ほど水にさらす。レモンは2~3mm幅の輪切りにする。



②鍋に★を入れて中火にかけ、煮立ったら①を加えて弱火で15分ほど煮る。サツマイモが柔らかくなったら、できあがり。

### ワンポイントアドバイス

高津区坂戸 荻島 文恵さん  
 サラダはお好みのドレッシングやオリーブオイルをかけて食べてください。また、レモン煮は冷やして食べてもおいしく、箸休めになる1品です。冷蔵庫で1週間ほど保存できるので、作り置きもおすすめです。

